

胆沢ダム 10周年記念式典



胆沢ダム10周年記念ロゴマーク
公募最優秀作品

北上川・胆沢川の洪水被害の軽減、胆沢平野の安定した営農環境の確保、奥州市・金ケ崎町の安定した生活環境用水の確保、グリーンエネルギーの供給、北上川・胆沢川の河川環境の保全と大きく五つを目的として建設された胆沢ダムが、平成25年(2013年)11月の完成から10年を迎えました。その間、地域防災及び利水における水量補給などへの貢献はもとより、日常においてはダムへの来訪、奥州湖周辺エリアでのアクティビティ活動など、地域観光の発展にも寄与してきました。今後も胆沢ダムに求められる役割を果たしていくとともに、ダム周辺の豊かな自然、奥州湖とその周辺への魅力を活かしたアウトドアフィールド・アクティビティの振興のため、胆沢ダムの流域に暮らす住民の皆さまとこれからの胆沢ダムについて考えます。

入場
無料

日時

令和6年11月8日(金)
13:30~16:00(12:30開場)

会場

プラザイン水沢 2F・エターナル
奥州市水沢佐倉河字後田29



プログラム

オープニングアトラクション

YOSAKOIチーム「飛勇凜」
によるYOSAKOI演舞



第一部

- 体験活動発表「胆沢ダム探検隊」
- 胆沢ダム10年の歩み

第二部

パネルディスカッション

「未来へ繋ぐ、これからの
胆沢ダムへの期待」

コーディネーター

小幡 末穂氏(フリーアナウンサー)

パネリスト

- 倉成 淳氏(奥州市長)
- 千田 公喜氏(胆沢平野土地改良区理事長)
- 三浦 友和氏(グループキャンプミーティング代表)
- 植田 恵美氏(グループキャンプミーティング エグゼクティブアドバイザー)
- 林 雄一郎氏(国土交通省東北地方整備局 河川部長)



同時開催 10周年記念パネル展

- 主催 胆沢ダム10周年記念事業実行委員会 (構成団体: 奥州市、金ケ崎町、岩手県、宮城県、国土交通省岩手河川国道事務所、北上川下流河川事務所、北上川ダム統合管理事務所)
- 共催 岩手県企業局、胆沢平野土地改良区、奥州金ケ崎行政事務組合、電源開発(株)
- 協賛 (一社)東北地域づくり協会

後援

胆沢ダム水源地域活性化協議会、岩手日報社、岩手日日新聞社、
日刊岩手建設工業新聞社、建設新聞社、胆江日日新聞社、NHK盛岡放送局、
IBC岩手放送、テレビ岩手、岩手めんこいテレビ、岩手朝日テレビ

問い合わせ先

胆沢ダム10周年記念事業実行委員会

(事務局: 北上川ダム統合管理事務所調査課 及び 胆沢ダム管理支所内)

調査課

〒020-0123 盛岡市下厩川字四十四田1
TEL.019-643-7973

胆沢ダム管理支所

〒023-0403 奥州市胆沢若柳字横岳前山6
TEL.0197-49-2981

胆沢ダム10周年記念式典



プログラム

13:30

オープニングアトラクション

YOSAKOI演舞

出演：YOSAKOIチーム「飛勇凜」の皆さん



13:40

挨拶

主催者挨拶 奥州市長 倉成 淳氏

来賓祝辞 国土交通省東北地方整備局 河川部長 林 雄一郎氏

13:50

第一部

体験活動発表「胆沢ダム探検隊」

隊長 アンダーエイジくまがいさん

隊員 奥州市立若柳小学校6年生の皆さん



14:10

胆沢ダム10年の歩み

北上川ダム統合管理事務所長 小田桐 淳司氏



ダム湖から胆沢扇状地を望む



14:35

第二部

パネルディスカッション

テーマ「未来へ繋ぐ、これからの胆沢ダムへの期待」

コーディネーター

パネリスト



小幡 未穂氏
(フリーアナウンサー)



倉成 淳氏
(奥州市長)



千田 公喜氏
(胆沢平野土地改良区
理事長)



三浦 友和氏
(グループキャンプ
ミーティング代表)



植田 恵美氏
(グループキャンプミーティング
エグゼクティブアドバイザー)



林 雄一郎氏
(国土交通省東北地方
整備局 河川部長)

16:00

閉会(挨拶)

金ケ崎町長 高橋 寛寿氏

